

2015 年度 事業計画書

(2015 年 4 月 1 日～2016 年 3 月 31 日)

**社会福祉法人
聖隸福祉事業団**

2015年度 事業計画書 目次

は聖三聖聖聖保聖聖地浜聖在森い浜和	院一ム院院院院部一一院院部園園園里	1
隸お原	病タ一病病病病	7
隸方	め原育ル松路浜市	10
隸	病ンセホ病病病病	12
隸	方療テ松路浜市	14
隸	じ三ぞべ浜淡横倉	17
隸	ジ三ぞべ浜淡横倉事断診セシ民ス光光	19
隸	隸佐健康予企業リハビリ	21
隸	隸健康サ企業ト健テ市ビ	23
隸	隸在宅・福袋祉	25
隸	隸在宅・福町社愛	27
隸	隸在森い浜北合せ	29
隸	隸在森い浜北合せ	31
隸	隸在森い浜北合せ	33
隸	隸在森い浜北合せ	35
隸	隸在森い浜北合せ	37
隸	隸在森い浜北合せ	40
隸	隸在森い浜北合せ	43
隸	隸在森い浜北合せ	45
特別養護老人ホーム和合愛光園		
和合愛光園デイサービスセンター		
障害者支援施設みるとす		
障害者相談支援事業所くすのき		
生活支援ハウスやまぶき		
和合愛光園和合サテライト		48
訪問看護ステーション住吉		
聖隸ヘルパーセンター		
聖隸巡回ヘルパーぐるり和合		
聖隸ケアプランセンター浜松		
聖隸ケアプランセンター和		
地域包括支援センター和合		
初生地区複合事業		
和合愛光園初生サテライト		
聖隸デイサービスセンター初生		52
聖隸ヘルパーセンター初生		
聖隸巡回ヘルパーぐるり初生		
聖隸厚生園 讀信	収寮	53
聖隸厚生園 讀信	収寮	55
聖隸厚生園 障害児者在宅事業 (浜松)		
ナルド工房		
チャレンジ工房		
きらめき工房		57
生活訓練事業所ナルド		
障がい者相談支援事業所ナルド		
浜松市生活自立相談支援センターつながり		
聖隸厚生園 障害児者在宅事業 (磐田)		
磐田市発達支援センターはあと		
磐田市児童発達支援事業所かるみあ		59
児童も奄春の松聖聖聖こ磐こ聖聖淡逆御御野野宝花ケ宝ケ結	里園園園園ば丘子園一園園園園園園館園園敷園塚塚	61
く美日ぞ佳保みの南育み光わ桜り園園ひり園園か保セ保合保育	63	
く美日ぞ佳保みの南育み光わ桜り園園ひり園園か保セ保合保育	65	
く美日ぞ佳保みの南育み光わ桜り園園ひり園園か保セ保合保育	67	
く美日ぞ佳保みの南育み光わ桜り園園ひり園園か保セ保合保育	69	
く美日ぞ佳保みの南育み光わ桜り園園ひり園園か保セ保合保育	72	
く美日ぞ佳保みの南育み光わ桜り園園ひり園園か保セ保合保育	74	
く美日ぞ佳保みの南育み光わ桜り園園ひり園園か保セ保合保育	76	
く美日ぞ佳保みの南育み光わ桜り園園ひり園園か保セ保合保育	78	
く美日ぞ佳保みの南育み光わ桜り園園ひり園園か保セ保合保育	80	
く美日ぞ佳保みの南育み光わ桜り園園ひり園園か保セ保合保育	81	
く美日ぞ佳保みの南育み光わ桜り園園ひり園園か保セ保合保育	83	
く美日ぞ佳保みの南育み光わ桜り園園ひり園園か保セ保合保育	85	
く美日ぞ佳保みの南育み光わ桜り園園ひり園園か保セ保合保育	86	
く美日ぞ佳保みの南育み光わ桜り園園ひり園園か保セ保合保育	87	
く美日ぞ佳保みの南育み光わ桜り園園ひり園園か保セ保合保育	89	
く美日ぞ佳保みの南育み光わ桜り園園ひり園園か保セ保合保育	91	
く美日ぞ佳保みの南育み光わ桜り園園ひり園園か保セ保合保育	93	
く美日ぞ佳保みの南育み光わ桜り園園ひり園園か保セ保合保育	94	
く美日ぞ佳保みの南育み光わ桜り園園ひり園園か保セ保合保育	96	
く美日ぞ佳保みの南育み光わ桜り園園ひり園園か保セ保合保育	97	
く美日ぞ佳保みの南育み光わ桜り園園ひり園園か保セ保合保育	99	
く美日ぞ佳保みの南育み光わ桜り園園ひり園園か保セ保合保育	102	
く美日ぞ佳保みの南育み光わ桜り園園ひり園園か保セ保合保育	104	
く美日ぞ佳保みの南育み光わ桜り園園ひり園園か保セ保合保育	106	
く美日ぞ佳保みの南育み光わ桜り園園ひり園園か保セ保合保育	108	

2015年度 事業計画書 目次

聖隸コミュニティケアセンター	… 110
細江地区在宅複合施設	
訪問看護ステーション細江	… 111
聖隸ケアプランセンター細江	
引佐地区在宅複合施設	… 112
地域包括支援センター細江	
聖隸ケアプランセンター湖北(仮称)	
三方原地区在宅複合施設	… 113
訪問看護ステーション三方原	
聖隸ケアプランセンター三方原	
高丘地区在宅複合施設	… 114
訪問看護ステーション高丘	
地域包括支援センター高丘	… 115
訪問看護ステーション吉住	… 116
聖隸リビングサービスⅠ	… 117
聖隸リビングサービスⅡ	… 118
聖隸デイサービスセンター三方原	… 119
聖隸デイサービスセンター湖北(仮称)	… 120
沖縄地区在宅複合施設	… 121
聖隸訪問看護ステーションゆい	
聖隸居宅介護支援センターゆい	
横須賀愛光園	… 122
せいれい訪問看護ステーション油壺	… 126
浦安市高洲高齢者福祉施設及び猫実高齢者デイサービスセンター	
浦安市特別養護老人ホーム・短期入所生活介護	… 127
浦安市ケアハウス	
浦安市高洲高齢者デイサービスセンター	
浦安市猫実高齢者デイサービスセンター	
浦安市高洲在宅介護支援センター	
浦安愛光園	… 129
浦安ベルホールホーム	… 131
聖隸ケアプランセンター浦安	… 133
浦安せいれいクリニック	… 134
聖隸カーネーションホーム	… 134
聖隸ヘルパーーステーション淡淡路	… 137
聖隸訪問看護ステーション淡淡路	… 138
宝塚第二地区在宅複合事業 (社)会福祉事業	… 139
聖隸ヘルパーステーション宝塚	… 139
聖隸逆瀬川デイサービスセンター	
聖隸逆瀬川デイサービスセンター虹	
宝塚第二地区在宅複合事業 (公)益事業	… 140
聖隸ケアプランセンター宝塚	… 140
聖隸訪問看護ステーション宝塚	
逆瀬川地域包括支援センター	
北神戸在宅複合事業	… 142
聖隸訪問看護ステーション北神戸	
聖隸ケアプランセンター北神戸	
宝塚第五地区在宅複合事業	… 143
聖隸ケアプランセンター花屋敷	
聖隸訪問看護ステーション山本	
聖隸逆瀬台デイサービスセンター	… 145
聖隸山本デイサービスセンター	… 146
聖隸デイサービスセンター結い	… 147
聖隸コミュニケーションセンター宝塚	… 148
聖隸ケアプランセンター結い	… 149
高齢者公益事業の園	… 150
高浜名湖工デデンの園	… 152
宝塚工デデンの園	… 154
松山工デデンの園	… 156
油壺工デデンの園	… 158
浦浜工デデンの園	… 160
横浜工デデンの園	… 162
聖隸藤沢ウェルフェアタウン	
藤沢エデンの園一番館	
藤沢エデンの園二番館	
藤沢愛光園	… 164
聖隸デイサービスセンター藤沢	
聖隸ケアプランセンター藤沢	
聖隸ヘルパーステーション藤沢	
聖隸訪問看護ステーション藤沢	
奈良ニッセイエデングループの園	… 168
松戸ニッセイエデングループの園	… 172
明日見らいふ本大澤	… 176
方法人	… 178

2015年度事業計画にあたって

～目標の実現へ向け、挑戦し続ける組織～

理事長 山本敏博

○2015年度聖隸福祉事業団法人目標

1. 公益的な活動の推進と情報発信
2. 連携の可視化が生み出す総合化力の向上
3. 自己研鑽が聖隸の新たな価値創造へ
4. 人を育てる組織風土の継承
5. 事業の発展・継続を支える体制強化

2015年度は、介護報酬の改定、さらには社会福祉法人のあり方について新たな道筋が立てられようとしており、われわれ社会福祉法人にとって新しい時代の幕開けとなる。

その中で、私が取り組みたいことは、非営利ホールディングカンパニー型法人制度の導入に向けた検証と実践に着手すること及び聖隸福祉事業団が新しい型の組織として関連する法人と共に発展、持続していくことは、地域への貢献をさらに向上させるために必要と感じている。

2014年度は、収益が伸びず予算を修正することを余儀なくされる状況もあった。そんな時こそ、事業部や組織の枠組みを超え、組織力を發揮し、経営の安定を確保しなければならない。その中で、職員ひとりひとりは、経営への意識をより強くし、医療・保健・福祉・介護サービスの提供体制において連携強化と課題解決に向けて推進したい。

さらに、聖隸を支えてきたのは、「人材」であり、ますますその重要性が増していると感じている。処遇改善、評価制度の確立、報酬体系の見直しに取り組み、職員が生き生きと長く働くことのできる環境を整える。

中期計画の最終の年です。目標を掲げた際の意図や思いを再確認し、達成に向け全力で取り組み、現状に満足することなく、ビジョン2020に向け挑戦し続ける組織風土を作り上げてたいと考える。

1. 公益的な活動の推進と情報発信

社会福祉法人には、「地域における公益的な活動の推進」、「法人組織の体制強化」、「法人運営の透明性の確保」が求められている。今まで以上に非営利性、公共性を明らかにし、公益的な活動実績について情報公開を行う。情報公開により、利用される方、地域の方へ私たちの活動を広く理解していただき、より身近に感じていただけるよう努めていく。

2014年度、受託事業として浜松市生活自立相談支援センターつながりを開設し、生活困窮者という制度の谷間で悩まれている方への取り組みをスタートさせた。本当に必要とされるニーズをみつけだし、今後も支援を進めていく。

事業団の就労支援施設では多くの障がい者が就労に向けて訓練をしており、人事部では事業団内における障がい者雇用のハローワーク機能を担っている。今一度、障がい者雇用への理解を深め、事業団全体で目標達成に向け取り組み、各施設においては業務見直し、再編を行う際に障がい者雇用の積極的な検討をする。

多くの職員、利用者を預かる身として、自然災害のニュースを目にするたび危機管理体制の重要性を認識させられる。聖隸全体の危機管理体制について繰り返し確認を行い、災害時の協力体制について具体化を図ります。災害対策の1つとして、安否確認の新たなシステムを導入し、災害時の迅速な応援体制を構築する。

2. 連携の可視化が生み出す総合化力の向上

地域包括ケアの推進が求められる中、事業展開を進める際、各地域において複合的なサービスの提供を目指し、整備を行ってきた。地域との連携、聖隸の施設間連携を強化し、地域ニーズに沿った事業展開を行うことが聖隸としての責務と考える。

2014年度は、聖隸淡路病院（淡路地区）、聖隸横浜病院、聖隸健康サポートセンターShizuoka、浜松地区在宅に連携モデル図の作成をした。自分たちの取り組みを振り返る機会となり、各事業を中心などどのような連携ができているのか明確になった。連携が可視化され、各施設が連携に対する意識を高めていくことにより、聖隸として総合化力を高め、さらには、自施設の強みを生かす活動を続けることによりブランド力の向上を目指していきたい。

3. 自己研鑽が聖隸の新たな価値創造へ

新しい事業や制度化されていない事業へ積極的に取り組んでこられたのは、感性豊かに必要性を感じ、スピード感を持って決定し、実行してきた結果である。継続して現場での気付きを大切にし、素早い判断で対応をしていく。職場や施設内での気付きをぜひ共有し、聖隸として何ができるのかを職員と共に考えていきたい。

幅広く事業展開する中で、聖隸に対する期待の声が高まっているのは、職員の取り組み、姿勢が評価されているからだと確信している。その結果として、多くの他法人や団体から取り組みを参考にしたいとの要望を受け、施設見学や実習の受け入れ、講師派遣を行った。今後も聖隸の原点である利用者の視点に立ち、サービスの充実を追求する中で、職員ひとりひとりが、自信と自覚を持ち、「最高の質」に対

する取り組む姿勢が職場で共有され継承されるようにしたい。

職員ひとりひとりがサービス提供における専門職であるという意識を持ち、自己研鑽に取り組んでほしい。学会への参加や発表、施設内での勉強会は、新たな知識の取得や物事に触れる機会となり、新たな価値の創造を生み出すきっかけになる。ぜひ、学んだ内容は自分だけのものにせず、職場や組織で共有し組織全体のレベルアップを目指してほしい。そのためにも長期的に研修費用の予算化を行い、職員及び組織の成長をバックアップする。

4. 人を育てる組織風土の継承

聖隸の事業拡大及び事業の継続は、医療福祉分野の人材難が叫ばれる中、安定的に人材を確保し育成してきた成果です。さらなる社会的なニーズに応え、聖隸全体が安定した事業を継続していくため、多くの人材確保に全力で取り組む。優秀な人材に来ていただけるよう、全職員の協力を求める。

聖隸の人を育てる組織風土は大変素晴らしい研修ノウハウ、質の高い研修内容は高く評価され注目されています。階層別研修をはじめとする内部研修、さらには外部研修にも力を入れ、職員育成はもちろんのこと地域における人材育成にも力を入れていく。一方で、現場を牽引する人材、職場の活力となる人材の育成には、実践教育が非常に重要であると感じている。管理職は、組織で人を育てるOJT体制の確立に全力で取り組み、優秀な人材を輩出するという成果を期待する。

組織の拡大に伴い女性職員の比率が拡大してきた。多くの女性職員が働く組織の使命として、継続して仕事に取り組めるよう育児休職期間の延長、育児短時間制度の見直しを行ってきた。今後は、経営を担う役員や施設長といった経営上の管理者へ積極的な登用を行い、多くの女性が聖隸の未来を切り開く大きな推進力になることを期待する。女性職員には、向上心を保ちキャリアデザインを描けるよう支援を行う。

5. 事業の発展・継続を支える体制強化

ビジョン2020に向けて策定された中期計画（2010—2015年）の最終年である。各事業部、各施設において、計画内容について振り返りと評価を行い目標の達成に向け事業団全体で取り組みむ。さらには、2020年に向け、事業団として何をすべきか、何をしなければならないか、事業団の次期中期事業計画として検討を行う。

聖隸は組織が巨大化する中で、執行役員体制、外部監査、内部監査など法人経営の手法において、他法人からモデルとなるべく体制が構築されており、社会福祉法人のあり方について検討される中で代表的な取り組みとして取り上げられた。今後も、ガバナンス体制の健全性を追求し、社会福祉法人としての責務を果たしていく。

各施設、各職場の管理者は、職員と積極的に関わり、管理者自身がコンプライアンス体制強化の推進者として、健全な職場環境づくり、円滑にコミュニケーションを図れる雰囲気づくりの構築に努めてほしい。それにより、規範となる職員、職場、施設を生みだし、弾力的かつ健全な組織体制の継承が可能となる。

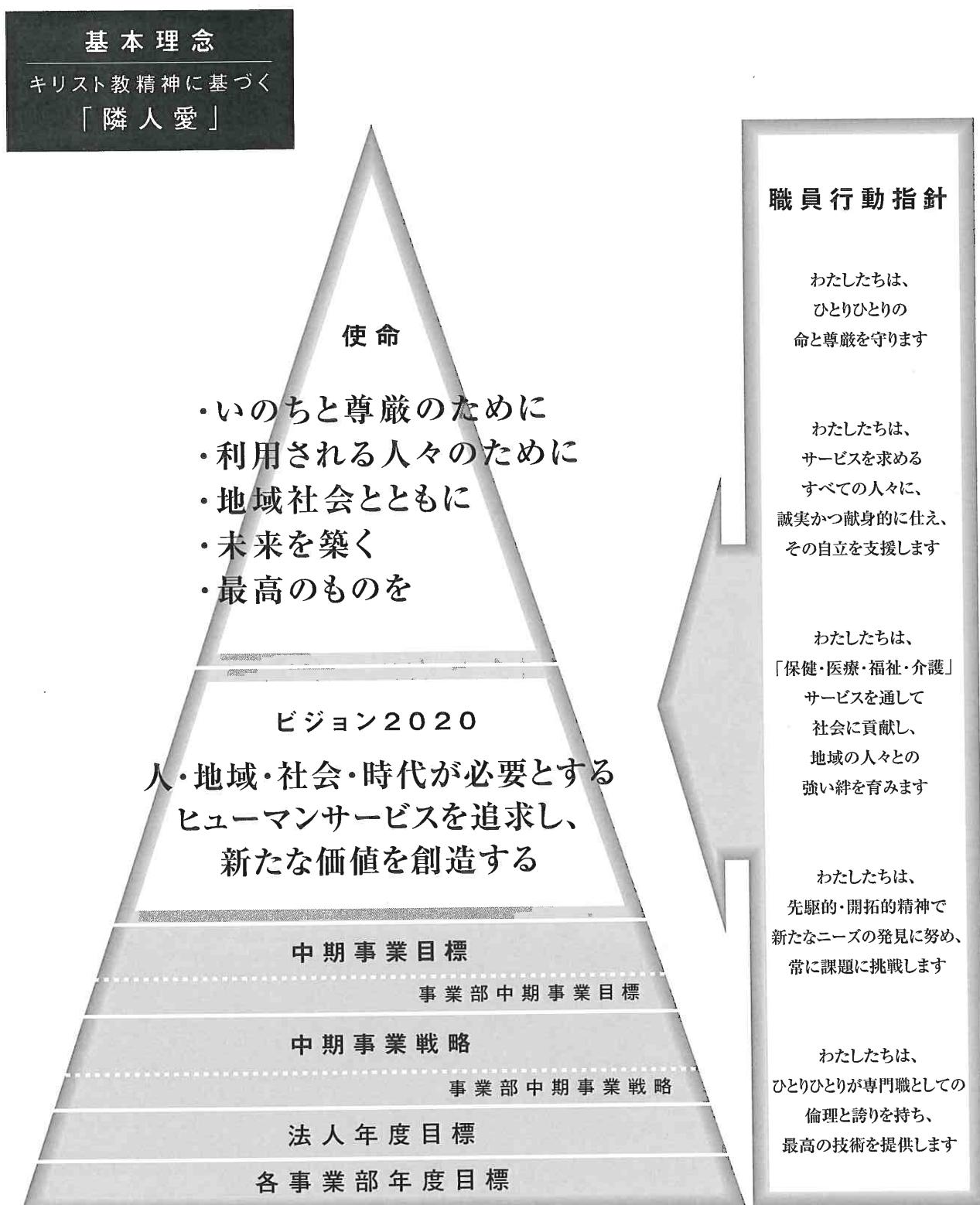
聖隸は、社会福祉法人としての使命を追及する中で先駆的に事業へ取り組み、拡大をしてきた。その根底にあるのは、職員の「率先してやりたい」「私たちがやらなければならない」というやる気、熱い思いであり、その思いが現在の聖隸を作り上げてきた。

地域に何が必要か、将来に向け何をしなければならないか、困っている人にどう関わることができるのかを考えることは、すなわち私たちの理念である「隣人愛」の精神である。

～職員ひとりひとりがやりがいや誇りを胸に業務に取り組む中で、やりたい
ことがあればどんどん提案をしてほしい～

聖隸のさらなる飛躍のため、皆さんの提案と一緒に考え、共に新たな事へ挑戦し続けていきましょう。

■ 聖隸福祉事業団 理念～目標体系



【用語の定義】

○使命／職員は何を大切に考えて仕事をするか ○ビジョン2020／2020年にどのような組織であるべきか

○中期事業目標／ビジョンを達成するための5年後に具現化すべき目標 ○中期事業戦略／事業目標を達成する上で重点としたいポイント

(2010.11.26 理事会承認)

■ 聖隸福祉事業団 中期事業目標・中期事業戦略

中期事業目標 I. 住み慣れた地域で暮らし続けることができるサービスの提供

中期事業戦略

- I-1 地域連携と事業団内の総合化力による、連続したサービス体系の構築
 - ①予防医療・急性期医療・回復期医療・介護サービスの法人内連携を強化する
 - ②慢性期を担う医療機関との地域連携体制を充実する
- I-2 安心・安全な医療の提供体制強化
 - ①地域の安全を守る救命救急等、急性期医療の機能を強化する
 - ②地域における医師確保のためのシステムを構築する
- I-3 安心して暮らし続けるサービスの創造
 - ①既存の介護・福祉の制度にとらわれない新たなサービスを構築する
 - ②有料老人ホームの新規契約形態と既存事業における将来構想を構築する
 - ③多様な保育ニーズに応える新たな子育て支援システムを構築する

中期事業目標 II. 先駆的で良質なサービスの提供

中期事業戦略

- II-1 高度な予防医療・急性期医療の提供体制強化
 - ①利用者ひとりひとりのニーズに応じた質の高いチーム医療を実践する
 - ②最新医療技術の導入によりトップクラスの医療提供を実現する
- II-2 生活の質を高める高度な専門ケアの提供体制強化
 - ①急性期から終末期に至るまで連続したリハビリテーションを提供する
 - ②認知症疾患に対するサービス提供体制を強化する
 - ③医療依存度が高く重度介護が必要な方に対するケアの提供体制を強化する
- II-3 各種研究機関・産業界との連携による新たな価値の創造

中期事業目標 III. 共に働く環境の整備

中期事業戦略

- III-1 働き方の多様性を受容する組織マネージメントの推進
 - ①国籍、年齢、障がいの有無にかかわらず、雇用促進する制度を確立する
 - ②職員のライフステージ・労働環境に合わせ働く事ができる人事制度を確立する
 - ③心と体の健康づくり事業を推進する
- III-2 次世代を担う人材育成
 - ①理念と経営感覚を持った次世代経営層を育成する
 - ②OJT推進プログラムを作成する
 - ③職種別キャリアパスを作成する
 - ④国内外研修制度を確立する

中期事業目標 IV. 社会福祉法人の使命の追求

中期事業戦略

- IV-1 社会福祉法人としての在り方の検討
 - ①公益法人改革等に係る情報収集を行い適切な対応を図る
 - ②地域や行政からの要望に対し誠実に取り組む
- IV-2 地域に対する事業活動の積極的な情報発信
- IV-3 ガバナンス体制の強化
 - ①リスク管理体制を強化する
 - ②コンプライアンス経営を推進する
- IV-4 環境活動の推進
 - ①CO₂排出量を1人あたり5%削減する(2009年度比・2012年度目標)

中期事業目標 V. 事業団の継続性と発展性の維持強化(2015年度目標)

【成長性】事業収益	2009年度比	130%以上
【生産性】1人あたりの付加価値	2009年度比	112%以上
【安全性】自己資本比率		37%以上
【収益性】経常利益率	2010年度～累計平均	3%以上

中期事業戦略

- V-1 マーケティング調査に基づいた事業計画の策定
- V-2 事業計画と実績の検証

(注)○付き数字の項目は、戦略の中でも特に注力したいものを挙げています。(この項目だけに限定されるものではありません)